

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	アクセルキングフロアブル
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2017年06月26日
SDS 改訂日	2023年02月14日(03版)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	急性毒性（経口）	区分3
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2B
	発がん性	区分2
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2
環境有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分1
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分1

ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

: 危険

危険有害性（GHS JP）

: 飲み込むと有毒
眼刺激
発がんのおそれの疑い
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き（GHS JP）

安全対策

: 使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

管理番号： N0-5184101

- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 環境への放出を避けること。
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- 応急措置：
 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
 口をすすぐこと。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
 漏出物を回収すること。
- 保管：
 施錠して保管すること。
- 廃棄：
 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別： 混合物
 一般名： トルフェンピラド、メタフルミゾンを有効成分とする農薬殺虫剤

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(p-トリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミド	12	末尾に記載	適用外(農薬)	8-(2)-1836	129558-76-5
(E Z)-2'-[2-(4-シアノフェニル)-1-(α, α, α -トリフルオロ-m-トリル)エチリデン]-4-(トリフルオロメトキシ)カルバニロヒドラジド	19	末尾に記載	適用外(農薬)	7-(4)-1134	139968-49-3
パリゴルスカイト	1.2	Mg(A10.5~1 Fe0~0.5) Si4O10(OH)·4H2O	適用外(天然物)	適用外(天然物)	12174-11-7
プロピレングリコール	約 10	CH3CH(OH)CH2OH	(2)-234	なし(公表化学物質扱い)	57-55-6

水、界面活性剤等

含有量 残り

《4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(p-トリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミドの別名》

トルフェンピラド

《(E Z)-2'-[2-(4-シアノフェニル)-1-(α, α, α -トリフルオロ-m-トリル)エチリデン]-4-(トリフルオロメトキシ)カルバニロヒドラジドの別名》

メタフルミゾン

《パリゴルスカイト の別名》

アタパルジャイト

《プロピレングリコール の別名》

1,2-ジヒドロキシプロパン, 1,2-プロパンジオール

4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。
多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師に連絡すること。
被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 霧状の水
炭酸ガス消火剤
粉末消火剤
泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし。
- 火災危険性 : 燃焼によって有毒ガスを生成する。
- 消火方法 : 消火作業は風上から行う。
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火水が下水や河川等の水系に流れ込まないように適切な処置をとる。
燃焼により毒性・有害性ガスを発生するので、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用のこと、
風上に立ち蒸気を避ける。
高温により発生するガス、煙、ミストを吸い込まないように注意する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。

管理番号：N0-5184101

人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。

眼、皮膚、衣類につけないこと。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

十分な換気を確保する。

風上から近づく。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 排水溝または水路への侵入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : ウェス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8.ばく露防止及び保護措置」を参照の事。

皮膚、眼との接触を避ける。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

接触回避 : 「10.安定性及び反応性」を参照のこと。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い冷暗所に保管する。

食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない毒劇物倉庫に施錠して保管する。

盗難・紛失の際は警察に届け出る(医薬用外劇物)。

安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

《4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(p-トリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミドのデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

年度 : 2021

ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度	: 2021
《(E Z) - 2' - [2 - (4 - シアノフェニル) - 1 - (α, α, α - トリフルオロ-m - トリル)エチリデン] - 4 - (トリフルオロメトキシ)カルバニロヒドラジド のデータ》	
厚生労働省	
管理濃度	: 設定されていない
日本産業衛生学会	
許容濃度(産衛学会)	: 設定されていない
年度	: 2021
ACGIH	
許容濃度(ACGIH)	: 設定されていない
年度	: 2021
《プロピレングリコール のデータ》	
厚生労働省	
管理濃度	: 設定されていない
日本産業衛生学会	
許容濃度(産衛学会)	: 設定されていない
年度	: 2021
ACGIH	
許容濃度(ACGIH)	: 設定されていない
年度	: 2021
設備対策	: 局所排気装置を設ける。 取扱い作業場の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。
呼吸用保護具	: 有機ガス用防毒マスク 農薬用マスク
手の保護具	: ゴム製の保護手袋 不浸透性手袋
眼の保護具	: ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	: 材質を特定しないが、長袖・長ズボン : 作業時に着用していた衣類等は他のものと分けて洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
形状	: 水和性粘稠懸濁液体
色	: 類白色
臭い	: データなし
pH	: 6.5 - 9.5 (20℃、1%水懸濁液)
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: 引火性なし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 1 - 1.2

密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
その他の性質	: 自然発火性：常温の空気と接触しても自然発火しない。
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし。
化学的安定性	: 通常の手扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	: 直射日光。高温。熱。
混触危険物質	: 情報なし。
危険有害な分解生成物	: 燃焼によって有毒ガスを生成する。一酸化炭素。窒素酸化物(NOx)。フッ化水素。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: 飲み込むと有毒 LD50 値から区分3とした。
急性毒性（経皮）	: 区分に該当しない
急性毒性（吸入）	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 分類できない(蒸気) 区分に該当しない(粉じん、ミスト)
急性毒性（吸入:ミスト）	: 1%以上含有され、毒性情報のある成分により吸入毒性値を推定。推定値 ATEmix=8.46mg/L/4h。毒性未知成分は17.4%。

アクセルキングフロアブル	
LD50 経口 ラット	50 mg/kg <LD50 ≤300 mg/kg (♀)
LD50 経皮 ラット	2000 mg/kg (♂, ♀) (死亡例及び重篤な中毒症状無し)

皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 区分に該当しない 刺激性なし(ウキ)
-------------	-------------------------

アクセルキングフロアブル	
pH	6.5 - 9.5 (20°C、1%水懸濁液)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 眼刺激 ごく弱い刺激性(ウキ)。試験結果から、区分2Bとした。
------------------	--------------------------------------

アクセルキングフロアブル	
pH	6.5 - 9.5 (20°C、1%水懸濁液)

呼吸器感受性	: 分類できない
--------	----------

- 皮膚感作性 : 区分に該当しない
陰性(モット)
- 生殖細胞変異原性 : 分類できない
- 発がん性 : 発がんのおそれの疑い
区分2に分類されるパリゴルスカイトを、濃度限界である0.1%以上含有することから区分2とした。毒性未知成分量は6.1%。
- 生殖毒性 : 分類できない
- 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
区分1(肝臓、すい臓、生殖器)、区分2(心臓)に分類されるトルフェンピラド原体、区分1(呼吸器)に分類されるパリゴルスカイトおよび区分2(臓器不明)に分類されるメタフルミゾン原体を、いずれも濃度限界である1%以上含有することから、区分1(肝臓、すい臓、生殖器、呼吸器)及び区分2(心臓)とした。毒性未知成分量は6.1%。
- 誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

- 水生環境有害性 短期(急性) : 水生生物に非常に強い毒性
コイ、オオミジンコの毒性データにより区分1とした。
- 水生環境有害性 長期(慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
区分1に分類される成分含量及びそれらの毒性値から推定し、区分1とした。毒性未知成分量は17.3%。

アクセルキングフロアブル	
LC50 - 魚 [1]	0.077 mg/l (コイ、96hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	0.014 mg/l (オオミジンコ、48hr)
ErC50 藻類	452 mg/l (緑藻;Pseudokirchneriella subcapitata, 0-72hr)

残留性・分解性

アクセルキングフロアブル	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

アクセルキングフロアブル	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

アクセルキングフロアブル	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

- オゾン層への有害性 : 分類できない
- オゾン層への影響 : モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。
- その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 内容物を使い切った後、3回以上洗浄し適切に処理する。洗浄液は河川、下水等水系に流さないようにする。

14. 輸送上の注意

国際規制

- 海上規制情報 : IMOの規定に従う。
- 航空規制情報 : ICAO/IATAの規定に従う。
- 国連番号 : 2902
- 正式輸送品名 : その他の殺虫殺菌剤類（液体）（毒性のもの）（他に品名が明示されているものを除く。）
- 国連分類 : 6
- 容器等級 : III
- 海洋汚染物質 :



適用される

国内規制

- 陸上規制 : 適用法令を遵守する。
- 海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
- 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
- 特別な輸送上の注意 : 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。
輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。
- その他の情報 : 補足情報なし。

15. 適用法令

国内法令

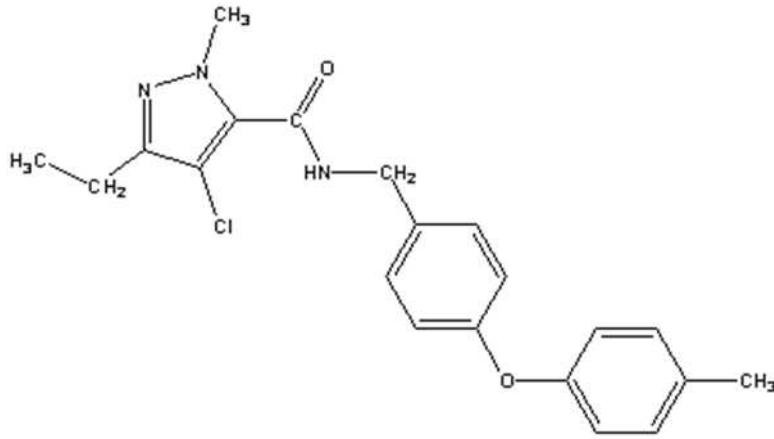
化審法	: 優先評価化学物質（法第2条第5項） プロパン-1, 2-ジオール
労働安全衛生法	: 通知対象物質 非該当 表示対象物質 非該当
毒物及び劇物取締法	: 劇物（指定令第2条） 4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(パラトリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミド及びこれを含有する製剤
消防法	: 非該当
道路法	: 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	: 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） 4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(パラトリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミド（別名トルフェンピラド）（管理番号：92）（12%） 第2種指定化学物質（法第2条第3項、施行令第2条別表第2） パリゴルスカイト（別名アタパルジャイト）（管理番号：535）（1.2%） 【改正後 令和5年4月1日以降】 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） 4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(パラトリルオキシ)ベンジル]ピラゾール-5-カルボキサミド（別名トルフェンピラド）（管理番号：92）（12%）
農薬取締法	: 該当

16. その他の情報

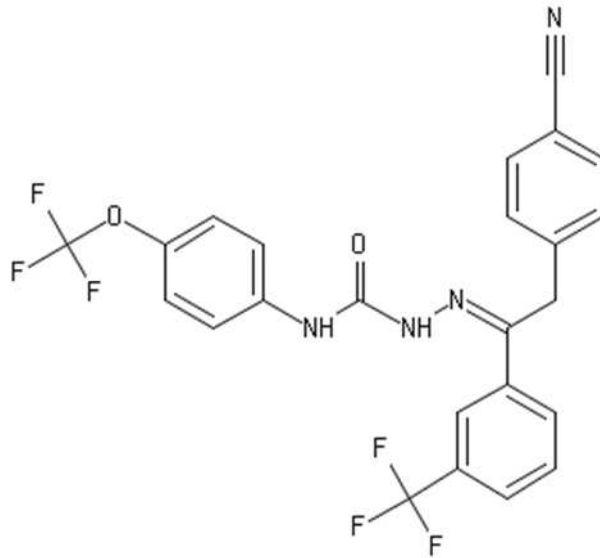
記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）			
中毒110番	一般市民専用電話	（大阪）	072-727-2499（情報料無料） 365日24時間対応
		（つくば）	029-852-9999（情報料無料） 365日9～21時対応
	医療機関専用有料電話	（大阪）	072-726-9923（1件2000円） 365日24時間対応
		（つくば）	029-851-9999（1件2000円） 365日9～21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、 情報料1件につき2,000円を徴収します。			



CAS 番号 : 129558-76-5

化学名 : 4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(p-トリルオキシ)ベンジル]ピラゾール
-5-カルボキサミド

CAS 番号 : 139968-49-3

化学名 : (E Z)-2'-[2-(4-シアノフェニル)-1-(α, α, α -トリフルオロ-m-トリル)エチリデン]-4-(トリフルオロメトキシ)カルバニロヒドラジド